（別添資料１）

事業所名　SMILE MATE KURA　　**支援プログラム（参考様式）**　　作成日　令和7 年 1 月 15 日

法人（事業所）理念		感謝の輪を広げ『ありがとう』が 溢れる社会を実現します			
支援方針		「家事支援ｘＳＳＴｘ外遊び」　楽しく過ごす中で、できることを増やし、自信に繋げ、生きる力を身に付ける。			
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで		送迎実施の有無	あり
		支　援　内　容			
本人支援	健康・生活	日常生活における基本的動作やスキルを身につける為に必要な動作を学び、習慣になるまで繰り返し行っていく。将来の自立に向けて、生活習慣を身に付け、身の回りのことを一人で出来るよう支援する。 食事のマナー、手洗い、身支度、身だしなみ、整理整頓、家事全般			
	運動・感覚	情動の発散や身体機能を向上、五感を活用し感性を育むため、屋外で思い切り体を動かしたり、自然と触れ合う体験をする。 公園遊び、屋外でのSST、ハイキング、登山、家庭菜園			
	認知・行動	思考力、判断力の育成や適切な行動の獲得のため、生活の中で様々な物や事に触れ、人との関りを持ちながら様々な体験を積んでいく。 SST、言葉遊び、協力ゲーム、外食支援、買い物体験、お店屋さんごっこ等			
	言語 コミュニケーション	要望や気持ちを自分から相手に発信できるようになるために、職員やお友達との関りや遊びを通してコミュニケーション能力を高める。発表の機会を設け自ら発信し反応を得られる場面を設定していく。 ・集団活動、SST、自己紹介、日直、勝ち抜きゲーム大会			
	人間関係 社会性	人との関係を築き、社会のルールを守りながら地域の一員として生活していく為に、人と積極的に関わりながら喜びや悲しみを共感しあう体験や集団の中で共に生活していくスキルを身に付けていく。 ・ルールのある遊び、ごっこ遊び、役割分担作業、お手伝い。			
家族支援		子育てを取り巻く環境について、ご家庭での困り事や様子、支援方法の共有等、随時ご家庭との連携を取り不安なく過ごせる環境づくりに努めている。		移行支援	ライフステージの切り替えの際などに、子どもさんやご家族の意向を踏まえ次の育ちの場での生活に向けた助言や支援を行ったり、関係者を交えての情報共有、連絡調整などを行ったりする。
地域支援・地域連携		地域の住民と事業所が協力し、福祉サービスを必要とする方が地域を構成する社会の一員として日常生活を営み、あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるよう努める。		職員の質の向上	支援を行う職員が高い倫理観を持ち正しい姿勢で良質な支援を提供できるよう、企業内研修や外部研修などに参加できる機会を設けている。
主な行事等		季節ごとの行事：イースターエッグ拾い、子どもの日、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、忘年会、ボーリング大会、カラオケ大会、新年会、節分、ひな祭り、SMILE CAFÉ			